

後援会より一言

新春のお慶びを申し上げます。

昨年3期目の当選に対し、支援者皆様には心より御礼申し上げます。世間の評判を大きく覆す結果は各支部を中心とする皆様の一つひとつの輪を広げていただいた大変な苦勞の賜物であり生涯忘れることのできない選挙でありました。

また、天変地異ともいえる2.22のニュージーランドクライストチャーチ大地震では、支援者のご家族を失うなど大きな悲しみに包まれました。さらにひと月も経たない3.11の東日本大震災では、多くの人々を失いました。その中で起きた福島第一原発事故は今も日本全体に暗い影をおとしたままです。

大企業の不祥事も相次ぎ、日本の王道に生きるという精神がいつのまにか失われてしまったのかと考えさせられます。

世界経済と日本経済は、2010年アイルランドの銀行救済にEU、IMFが乗り出し、そのEUが今ギリシャに端を発したヨーロッパ財政危機はイタリア、スペイン、フランスまでも巻き込み、先行きの明るさが見えないままとなっています。

また本年は米国大統領選の年であり、中国、ロシア、台湾、北朝鮮と世界のリーダーが変わりますが、それにより何らかの事件が起きる可能性もあります。

政治経済の混迷は引き続くでしょうが、渡辺県議には安全安心な富山県、高岡を作る為に進められると信じています。支援者の皆様にはこれからも末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

渡辺守人後援会 会長 増岡一郎

後援会定塚支部より

明けましておめでとうございます。

昨年は2月のニュージーランドクライストチャーチ大地震では高岡市民も犠牲になり、更に3月11日の東日本大震災で多数の人命が失われました。その後タイの大洪水、EU圏内の混乱等、暗いニュースが目立ちましたが、その一方で4月の統一地方選挙では、後援会皆様方のお力で渡辺県議が素晴らしい成績で、3期目の当選を果たし、また、高岡市の歴史都市指定等の明るい話題もありました。

渡辺県議におかれましては、県政の要職につき今後ますます富山県及び高岡市の発展に尽力願ひ、また、高岡市消防団長として、地域の安心安全、防災等での御活躍を期待しております。

当定塚支部も地元の後援会支部として、全員力を合わせて渡辺県議と共にがんばりたいと思っていますので、今後とも後援会皆様方のお力添えをよろしくお願い致します。

渡辺守人後援会定塚支部 支部長 青井利夫

あとがき

富山県議会議員選挙も夢のように終わり、皆様方には言葉に言い尽くせないご支援を賜り、改めまして心より感謝申し上げます。昨今の県議は、お陰様で大変有意義に多方面に渡り携わらせて頂いております。

とりわけ、石巻を二度視察させて頂き、自然の猛威の危機感を痛感した視察でありました。一日も早い被災地の復興と被災された皆様に元気を取り戻して頂きたいと願うばかりです。

我々後援会の事務局としても、増岡会長の「謙虚にして驕らず」の姿勢を崩さず、皆様方に気持ち良くご支援を頂けるよう努めさせて頂きたいと存じます。

今後とも、屈託のないご意見をお寄せ頂きます様よろしくお願い申し上げます。(事務局)



富山県議会議員 渡辺 守人 (わたなべ もりと)

〈 県議会の役職 〉

- ・常任委員会 経営企画委員会委員長
- ・特別委員会 新幹線・総合交通対策特別委員会

〈 自由民主党 政務調査会 〉

- ・福祉環境部会長

〈 自由民主党 富山県支部連合会 〉

- ・財務委員長

〈 自由民主党 高岡市連合支部 〉

- ・高岡市連合支部支部長

- 現 職
 - ・高岡市消防団長
 - ・高岡市剣道連盟会長
 - ・高岡商工会議所常議員
 - ・高岡市観光協会副会長
 - ・高岡交通安全協会定塚支部支部長
 - ・日本ボーイスカウト富山県連盟助成会理事
 - ・日本ボーイスカウト高岡地区協議会副会長
 - ・高岡市立高陵中学校同窓会長
 - ・高岡第一高等学校保護者会名誉会長
 - ・富山県高等学校定時制通信制教育振興会副会長
 - ・富山県私立高等学校PTA連絡協議会顧問
 - ・富山サンダーバースベースボールクラブ顧問



WM
Vol.19
2012.1

わたなべ 守人通信

... 発行 ...
自由民主党
富山県議会議員会
わたなべ守人後援会



富山県議会
11月議会一般質問にて



2011年4月に行われた統一地方
選挙富山県議会議員選挙にて
3度目の当選を祝して



わたなべ守人後援会 国会議事堂視察にて

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆様のお陰をもちまして、無事に新しい年を迎えることが出来ました。4月の県議会議員選挙をはじめ、旧年中に賜りましたご厚情に深く感謝申し上げます。

昨年一年を振り返っても内外の変化は本当に凄まじいものでありました。3月11日に列島を襲った東日本大震災をはじめ、自然災害の多い年でもありました。また、円高、株安、デフレ不況、財政の悪化、生産人口

富山県議会議員 渡辺 守人

の減少、年金の危機、我が国の外交、TPP等々、数えきれない程の問題があり、外交においては矜持なき国は滅びるのではと、大変な危機感を持った一年でありました。

さて、今年の干支に当たるのは壬辰(みずのえのたつ じんしん)。竜の雲を得るが如し、本年も頑張る所存であります。終わりに富山県政のさらなる飛躍と今年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますことを祈念して、新年の挨拶といたします。

県政へご意見、後援会へのご要望をお聞かせください

渡辺守人後援会事務所

〒933-0023 高岡市末広町1023番地
TEL.0766-27-3636 FAX.0766-27-3637
ホームページ <http://www.w-morito.com/>
メールアドレス info@w-morito.com



9月県議会定例会 予算特別委員会 報告

【日時】2011年9月20日(火)

質問に先立ち(前文)

7月20日、21日に3月11日に発生しました東日本大震災の被災地の視察のために、宮城県石巻市女川、東松島等に入り、消防大学校先輩でもあります石巻市の高橋元消防団長に案内され、被災地を視察いたしました。



その時、地震発生時には携帯電話が不通となり、消防救急無線を使用したということを知りました。(以下省略)

消防救急無線の デジタル化の整備について 問う!

平成23年5月に県消防救急無線デジタル化協議会が設置されたが、デジタル化に向けた、取り組みと今後のスケジュール、役割について。

〔吉田知事政策局長〕

消防救急無線のデジタル化に当たりましては、各消防本部が策定する「各消防本部等の年次整備計画」に加え、費用節減の観点から県域を1ブロックとした「県内の広域化・共同化に係る全体計画」の策定が消防庁から求められている。デジタル化に向けたスケジュールについては、24年度には基本設計を作成し、25年度には実施設計を策定して、26年度、27年度の2カ年で施設整備を進め、28年5月までのデジタル化を目指すことになる。

平成24年度にオープンする広域消防防災センターにおける消防救急無線のデジタル化については。

〔吉田知事政策局長〕

県の広域消防防災センターにつきましては、大規模災害時において緊急消防援助隊の活動拠点として、また、県庁舎の代替機能を担うことができるように整備を進めている。現時点ではデジタル化に対応した消防救急無線の活用は基本的には考えていないが、今後の県内の消防救急無線のデジタル化にも対応できるように準備しているところである。

富山県全体をデジタル化するのに70億円から80億円かかる。県として支援を行うべきではないか。

〔石井知事〕

県内の消防長等で構成する富山県消防救急無線デジタル協議会をつくり、中継局の位置などの連絡調整、全体計画の取りまとめを行い、消防救急無線のデジタル化が進むように、汗をかいていきたい。同時に、起債の充当率とか交付税措置率を引き上げることが考えられないか、さらに働きかけていきたい。この7月の全国知事会でも消防救急デジタル無線の整備など、情報通信体制の充実強化、それに伴う財の充実に要望したところである。



石井知事

伏木富山港の拠点港の 選定の見通しについて 問う!

日本海側拠点港の選定後を見据えた、伏木富山港における将来ビジョン、新しい物流戦略構想は。

〔石井知事〕

国際海上コンテナ項目では、新湊地区のコンテナバースの延伸や、港湾機能の強化を図り、県内外からの集荷促進、対岸諸国へのダイレクト航路を充実する。国際フェリー・国際RORO船の項目では、岸壁の耐震化やヤード拡張を行い、ロシア航路の充実を図り、極東ロシアを核として、中国の東北三省を初め、モンゴル、中央アジア諸国、欧州につながる新物流ルートを形成して国際競争力の強化を図りたい。

外航クルーズでは、伏木・新湊地区の大型客船に対応した岸壁改修を行い、客船の誘致を図り、日本海側の経済成長と観光立国の推進に貢献できる。北洋材では、貯木場の改修により、全国に良質で低廉な製材品を供給する中継基地を形成するなどを挙げている。また、新しい総合計画の策定に当たっては、新たな市場開拓や集荷力向上、航路拡充など、物流活性化の具体的な取り組みが重要で、大連港、ウラジオストク港などへ直行するシャトル便の航路開拓など、審議をいただいている。

伏木富山港は、平成23年11月、対岸諸国との貿易や観光の核となる「日本海側の総合的拠点港」に選定されました。機能別に8部門で19港が選定され、伏木富山は「国際海上コンテナ」「国際フェリー・国際RORO船」「外航クルーズ」の3部門で選ばれました。



並行在来線問題について 問う!

新駅の設置やダイヤ編成について、今後どのように進めていくのか。

〔吉田知事政策局長〕

並行在来線の運行ダイヤにつきましては、普通列車の通勤通学等の利用実態に即して、利便性の確保を基本に見直すこととしている。運行本数を増やす場合、新幹線や特急列車の運行見通しを踏まえ、快速列車の運行の要否も検討する。経営の基本方針に対しては、これまでパブリックコメントを実施しているほか、県の自治会連合会や婦人会へのヒアリング、出前県庁、講演会などを実施している。今後とも、幅広く県民の意見を聞きながら、検討を進めていきたい。



11月県議会定例会 一般質問 報告

【日時】2011年12月5日(月)

防災、危機管理について 問う!

東日本大震災の教訓を踏まえ、国の中央防災会議や県の防災会議地震対策部会における防災計画の見直しと、津波調査の取り組み、今後の予定について。

〔吉田知事政策局長〕

国の防災会議におきましては、今月中には防災基本計画の見直しを取りまとめられる。県においては先月28日に第2回の地震対策部会を開催し、県地域防災計画の今後の展望について議論をいただいた。具体的には、津波対策の充実強化、児童生徒等の防災教育や自主防災組織の育成強化など地域防災力の向上、学校、一般住宅、公共土木施設等の耐震化促進など、ハード、ソフト両面にわたり県議会でも議論があった点を含め、様々な方向を示し、議論をいただいたところである。また、本年5月から実施している津波シミュレーション調査については、現在、資料をもとに地形データを作成しており、呉羽山断層帯の海域部、糸魚川沖、能登半島沖をそれぞれ震源とした断層地震の長さ、規模などについて、地震地質学の専門家の意見を聞きながら検討を行っているところである。今後、津波高、到達時間などの調査を実施し、今年度中には取りまとめる予定である。来春以降、できるだけ早期に県地域防災計画を改定し、県民の安全安心確保に努めていきたい。



吉田知事政策局長

TPP等について 問う!

平成19年度から農地、農業用水等の資源の保全管理活動等を支援してきたが、農地・水保全管理支払交付金について、継続されるのか。

〔寺井農林水産部長〕

平成19年度から今年23年度までの5年間の支援制度で、県内では895集落、2万6,100ヘクタールで取り組んでいる。農林水産省では、来年度より平成28年度までの5年間継続する方針で概算要求に盛り込まれている。



寺井農林水産部長

有害鳥獣の捕獲について 問う!

サル檻の使用について、富山県では、学術調査でのみ使用が認められているが、より安全な手法であるサル檻の使用による捕獲を認めてはどうか。

〔五十嵐生活環境文化部長〕

サルの捕獲については、住居集合地では銃が使えないことから、より危険の少ない檻による捕獲が認められるよう要望が出ている。被害の多い市町の要望を踏まえ、これまで学術調査のみに認めている檻の使用を拡大したいと考えている。保護管理計画の策定作業の中で、専門家の意見を聞きながら検討したい。



五十嵐生活環境文化部長

今年7月現在、本県の有害鳥獣捕獲隊の隊員数は392名、うち新規隊員が23名、5年以下の隊員が11名となっている。減少と高齢化する、有害鳥獣捕獲隊の担い手確保について、どのように取り組むのか。

〔五十嵐生活環境文化部長〕

今年度から、狩猟ガイドランスでピームライフルの実射体験を追加し、若者の関心を高める取り組みを進めている。今年の狩猟免許試験の合格者数は、5年前と比べて3倍、20代は2倍に増えている。

呉西地区における 不法係留艇について 問う!

呉西地区には、仏生寺川・六渡寺川・内川など多くの船舶が不法係留されている。所有者を取り締まる手段は。また、流出したオイルの環境汚染、台風、洪水などによる橋の欄干の破損、定置網に引っかかる漁業被害などこれらに対して、どのような現状把握と対応をされていたか。

〔牧田土木部長〕

今年10月に実施した調査では、県内の不法係留船は1,185隻が確認され、県西部は859隻を占め、不法係留船を収容する施設の整備などが課題となっている。



牧田土木部長

〔石井知事〕

沈没した船の河川への油の流出や船舶の航行障害につながる可能性があることから、高岡、射水両市と協議会の前段階となる勉強会をそれぞれ設置。高岡市吉久地区の小矢部川河口に係留施設を整備することなどを視野に検討することにした。富山の河川景観を阻害しないように対策に取り組み、警察などと連携して所有者への指導警告の強化にも努める。

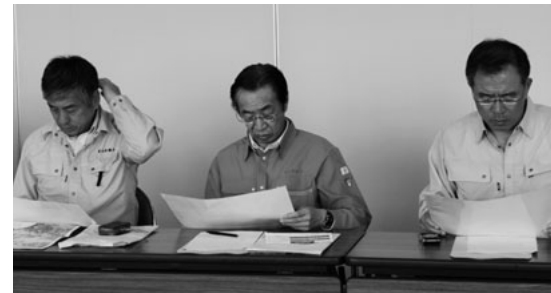
活動報告

自由民主党議員会 東日本大震災被災地宮城県石巻市視察

【日 時】2011年7月20日(水)・21日(木)



現地で石巻消防団高橋元団長などから、津波による壊滅的な被害状況について説明を聞く県議団



自由民主党議員会 富山県議会経営企画委員会 県外行政視察 <高知県・香川県・愛媛県>

【日 時】2011年10月5日(水)～7日(金)

明德義塾中学校・高等学校にて、
中高一貫教育について説明を伺う



高知市立自由民権記念館にて



防災対策について
香川県議会との懇談



松山市 坂の上の雲ミュージアムにて

富山県議会政策討論委員会 討論テーマ「並行在来線について」

会場:ウイング・ウイング高岡 【日 時】2011年8月29日(月)

県政について県議同士が討論する県議会政策討論委員会が高岡市で開かれました。北陸新幹線開業時にJRから経営分離される並行在来線をテーマに、第三セクター会社による運営が予定される並行在来線の経営方針や国、JRからの経営支援の在り方などについて意見を交わし、渡辺県議も積極的に発言しました。

議会改革の一環として、議事堂から出て開かれた初の「出前形式」の会議は、参加しやすいよう夜7時から開かれ、約300人が傍聴しました。



新幹線政策討論会



高岡市消防団高岡方面団 秋季検閲訓練

【日 時】2011年10月16日(日)



高岡市消防団長として、初めての検閲訓練に参加する渡辺県議(中央)

高岡市消防出初式

【日 時】2012年1月7日(土)



高岡市城東地内において恒例の高岡市消防出初式が行われました。消防署員や消防団員1,052人が参加して、分列行進をはじめ、消防団の意気込みを表す「梯子乗り」や「一斉放水」など威勢よく行われ、渡辺県議も今回より高岡消防団長として参加し、防火の決意を新たにしました。



高岡市消防団 石巻市視察

【日時】2011年11月14日(月)・15日(火)
震災から8ヵ月後の11月にも高岡市消防団40余名で視察を行いました。



▲渡辺県議
西森高岡方面団長▶



◀駐日ポーランド共和国大使館一行と
高橋高岡市長を表敬訪問する
渡辺県議(左)

◀2011年5月、駐日ポーランド共和国大使館にて、
駐日ポーランド共和国全権大使の
ヤドヴィガ・マリア・ロドヴィッチ・チェホフスカさんと

渡辺守人後援会

活動報告

渡辺守人後援会総会

会場:高岡商工ビル
【日時】2011年7月2日(土)

高岡商工ビルで行われた後援会総会では、各支部長をはじめ青年部、女性部の代表が出席して、これまでの活動報告と今後の予定について確認しました。



渡辺守人後援会 国会議事堂視察

【日時】2011年11月10日(木)・11日(金)



小泉代議士と懇談する
後援会女性部の皆さんと増岡会長

今回、後援会で初めての試みである「国会議事堂視察」に二塚より4名参加致しました。一泊二日の旅行でしたが、渡辺県議には出発から高岡到着まで、皆さんとの交流に努められ、とても有意義なものでした。また、橘代議士との懇親会は、後援会に配慮された和気藹々とした雰囲気でもとても思い出深いものでした。

そして、いよいよ国会視察の当日、重厚且つ優美な国会の内部を拝見したあと、小泉代議士が、予算特別委員会の休憩を見計らって、後援会の皆さんと記念写真や懇談に応じてくださいました。とても感慨深いものでした。これもまた、橘代議士はじめ渡辺県議のご配慮と感謝申し上げます。

車中も石橋幹事長発案の高岡市に関するクイズもあり大変楽しい旅となりました。次回も是非参加したいと思います。



二塚地区渡辺守人後援会
幹事長 林 信義

野村地区後援会より

渡辺県議は、先般の選挙に於いて優秀な成績で当選され、県政の要職にあって各方面でご活躍されて居ります。富山県はもとより、高岡市発展の為ご尽力いただいていることに深く敬意を表します。さて、いささか気が早いかもしれませんが、次回選挙を展望しますと、人の心は移ろい易いもので、ベテラン議員といえども楽観は許されません。「創業は易く、守成は難し」という言葉が思い出されます。渡辺議員に、長年に渡ってご活躍して頂くため、日頃より地道な後援会活動を継続することが肝要と考えます。

野村地区と致しましては、後援会員同志が協力して、渡辺県議に対する支援の輪を更に拡大するよう努力する所存であります。

野村地区渡辺守人後援会 会長 吉田則夫